

日野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果の概要

1 調査の目的

次期「新！ひのっ子すくすくプラン（日野市子ども・子育て支援事業計画）（計画期間：平成 32 年度～平成 36 年度）」を策定するにあたって、市民の方の子ども・子育てに関する考えや意見を聞き、調査結果を計画策定を進める上での基礎資料として活用するために調査を実施する。

2 調査区分と主な調査目的

未就学児童保護者	：教育・保育及び地域子育て支援事業量のニーズ量を把握する。
小学校児童保護者	：地域子育て支援事業量のニーズ量（学童クラブ）を把握する。
中学生	：子ども本人の生活状況と意識、将来に対する意識を把握する。
高校生	：子ども本人の生活状況と意識、将来に対する意識を把握する。
成人男女	：将来のライフコース、ワーク・ライフ・バランスの現状を把握する。
関連事業者・団体	：子育てに関する担い手の現状を把握する。
市内の企業	：子育て支援策の実施状況を把握する。
小学生本人	：放課後の居場所など、生活実態と意識を把握する。

3 配布回収数等の状況

区分	調査対象	配布数	回収数 (12月10日現在)	回答率
未就学児童保護者	0～5歳の子どもの保護者	1,600通	990通	61.9%
小学校児童保護者	1～6年生の子どもの保護者	1,200通	740通	61.7%
中学生	中学1～3年生の本人	400通	209通	52.3%
高校生	高校1年生の本人	320通	319通	99.6%
成人男女	子どものいない18～30代の成人	400通	100通	25.0%
関連事業者・団体	保育園、幼稚園、子育て活動グループ、NPOなど	50通	48通	96.0%
市内の企業	日野市商工会議所加入事業所など	100通	33通	33.0%
小学生本人	5年生の子ども	1,529通	1,409通	92.2%